

2012年度事業報告書

2012年4月1日から2013年3月31日まで

特定非営利活動法人 レッドリボンさっぽろ

1 事業の成果

- ①エイズ電話相談を通じてHIV陽性者・エイズ患者などに対する情報提供、支援ができた。
- ②エイズ電話相談を通じて感染不安を抱える人に情報提供することができた。
- ③ABCキルトを通じて海外のこどもを支援することができた。
- ④講演活動、イベントにブース出展等を通じて、エイズの知識の啓発・共生について伝えることができた。
- ⑤会報や勉強会を通じて会員内外の情報交換や研修をすることができた。

2 事業の実施に関する事項

- (1) 特定非営利活動に係る事業
 - ①ヒト免疫不全ウイルス感染者・エイズ患者などに対する社会的支援サポート事業
 - ②電話相談事業
 - ③エイズに感染した人々に関連するキルトの製作及び海外への送付事業
 - ④エイズ予防等に関する普及啓発事業
 - ⑤その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
①②	エイズ電話相談	毎週火曜	RRS事務所	7人	365人
①②	HIV陽性者電話相談	月2回	RRS事務所	3人	5人
①	HIV陽性者面談相談	月2回	RRS事務所	3人	0人
③	ABCキルト作成	月4回	RRS事務所	9人	—
③	ABCキルトの贈呈式	9月14日	札幌コンサートホールKitara	6人	300人
④	レッドリボンチャリティーナイト Link!	5月20日	a-life Sapporo	3人	30人
④	はばたき福祉事業団主催 ちよこつとの愛キャンペーン協力	6月5日	大通三越付近	3人	1000人
④	北海道医療大学九十九祭 ブース出展・ステージ発表	6月16～17日	北海道医療大学	7人	300人
④	WAD（世界エイズデー企画・札幌市からの委託事業）の 広報（ポスター貼り・フライヤー設置）や当日参加	立ち上げ6月、企画 11月、12月	札幌市内	10人	50人
④	レッドリボンライブ	12月2日	ベニーレーン24	7人	250人
④	函館クリスマスファンタジー チャリティーイベント 参加	12月8日	函館市	2人	300人
④	5リボンズ寄附付自動販売機設置セレモニー 参加	1月28日	札幌市内	2人	—
④	ニセコ講演（後志保育協議会保育部会主催）	5月31日	ニセコ町幼児センター	1人	24人
④	滝川高校講演	7月18日	滝川高校	2人	238人
④	根室市立厚床小学校講演	10月9日	根室市立厚床小学校	2人	10人
④	函館保健所講演	11月21日	函館大妻高校	2人	140人
④	幕別高校講演	12月7日	幕別高校	3人	49人
④	岩見沢農業高校講演	3月7日	岩見沢農業高校	3人	267人
⑤	北海道HIV/AIDS看護師研修会 「性教育に関する研修会」参加	8月4日	札幌/北海道大学キャンパス	4人	—
⑤	日本エイズ学会学術集会・総会 参加	11月24日～26日	横浜/慶応義塾大学日吉キャンパス	2人	—
⑤	札幌市エイズ対策推進協議会 出席	1月28日	札幌市内	2人	—
⑤	はばたき福祉事業団主催 HIV陽性者を支援する人たちのための研修会 参加	2月16日	札幌市内	4人	—
⑤	はばたき福祉事業団主催 北海道HIV情報交換会 発表・参加	3月2日	札幌市内	3人	—
⑤	旭川医科大学主催 岩室伸也Dr講演会 参加	3月9日	旭川市	2人	—
⑤	NGO指導者研修 参加	3月9～10日	東京	1人	—
⑤	定期年次総会	4月29日	RRS事務所	10人	—
⑤	会報の発行	年間6回	RRS事務所	2人	480部
⑤	ホームページ・ブログ・メーリングリストの運営・管理	不定期	RRS事務所	2人	—
⑤	オープンハウス事業	毎週木曜	RRS事務所	2人	—
⑤	運営会議	月1回	RRS事務所	7人	—

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 6 事業内容及び支出額は、収支計算書の事業費の科目及び支出額との整合性を図る。